

アルパイン モデル3専用 静粛性向上シート

車種	年式	型式
テスラ モデル3 スタンダードプラス	R1/5～現在	3L13 3L13B 3L13T
テスラ モデル3 ロングレンジ	R1/5～現在	3L23 3L23B 3L23T
テスラ モデル3 パフォーマンス	R1/5～現在	3L23P 3L23PB

令和4年11月現在のものです11月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、製品の取り付けの説明に限らせていただきます。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

1 目次

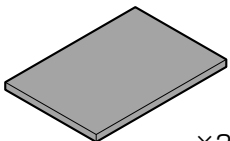
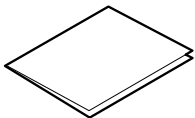
1. 目次	1
2. 必要工具	1
3. 構成部品	1
4. 取り付け上の注意事項	2
5. 取付要領	4
1. 車両部品の取り外し	4
2. 貼り付け手順	5
3. 貼り付け位置	6
4. 車両部品の復元/動作確認	14

2 必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、10・21mmレンチ、トルクスレンチ (T25)、トルクレンチ、クリップはずし、定規、はさみ、マスキングテープ、ウエス、脱脂剤 (中性洗剤等)

3 構成部品

■静粛性向上シート

静粛性向上シート (230×300mm)	取付説明書 ※
 ×20	 ×1



※取付説明書はアルパインストアHPよりダウンロードできます。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください。



本取付説明書では、事故を防ぐための重要な注意事項と取り付けかたを説明しています。よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。安全にお使いいただくために、必ず取付説明書を最後までお読みください。危険・警告・注意事項をよくお読みのうえ正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。



 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。


	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（必ず行っていただく）の内容です。

取り付けについて

警告


-  **エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けない**
エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。
-  **取り付けは、安全のために専門技術者に依頼する**
取り付けや取り外しは専門技術が必要で、誤った取り付けをすると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 説明書に従って取り付けをする**
火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する**
車体に穴をあけて取り付けの場合はパイプ類、タンク、電気配線などに干渉、接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。
- 取り付け後は、車の電装品が正常に動作することを確認する**
車の電装品（ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると火災や交通事故の原因となります。
- ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く**
あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- 安全な場所で取り付ける**
取付作業中は、車を安全な場所に止め必ずブレーキをかけてください。また周囲の安全を確認しながら行ってください。車両を持ち上げる際は、自動車専用リフトを推奨します。

注意

 **剥離紙を剥がした状態で本製品を長時間放置しない、また一度はがした製品を再使用しない**
粘着力が低下し、製品が脱落するおそれがあります。

排水用の穴や溝などはふさがない
水が溜まり腐食するおそれがあります。

ボルト、クリップに使用する穴などには貼らない
車両部品が正しく取り付けできなくなる原因となります。

 **隙間ができないようにしっかりと貼る**
貼り付けが不十分のまま使用すると、脱落や異音の原因となります。

慎重に取り付け場所を決める
貼り直しはできません。

製品貼り付け面のほこり、油分、水分などを十分に取り除く
製品が脱落するおそれがあります。

極端に温度が低い場所などでは、粘着力、吸着力が低下する場合があります

接着方法、接着位置によって接着強度が弱くなる場合があります

脱落したりはがれたりしないように、確実に貼り付ける
製品が脱落するおそれがあります。

車種によりクリップやビスの位置は異なります。十分に注意して作業してください

使用環境や経時変化により、本体に変色・劣化などが発生する場合があります

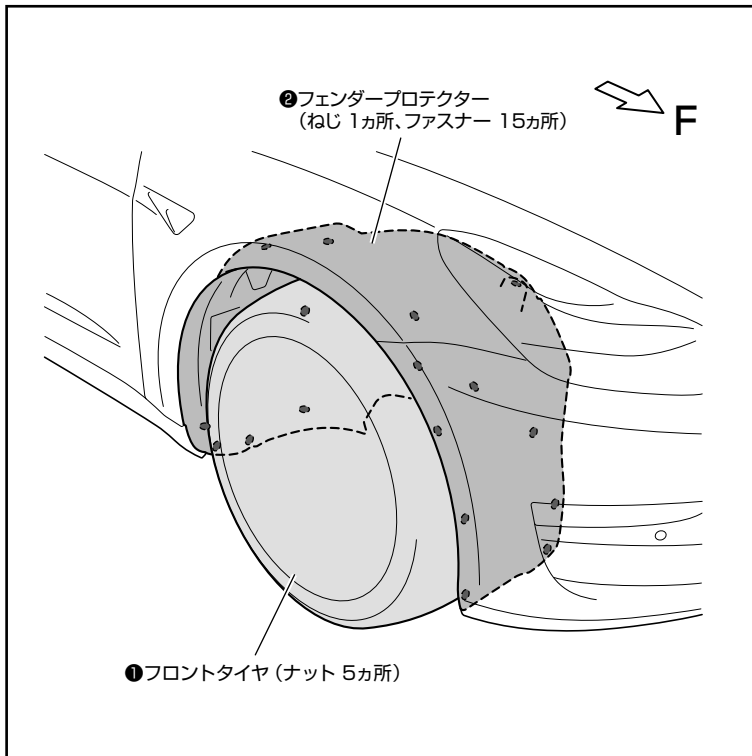
免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

5

取付要領

1. 車両部品の取り外し



■フロントフェンダー周り

1. 左図を参照して車両部品を外します。反対側も同様に取り外してください。

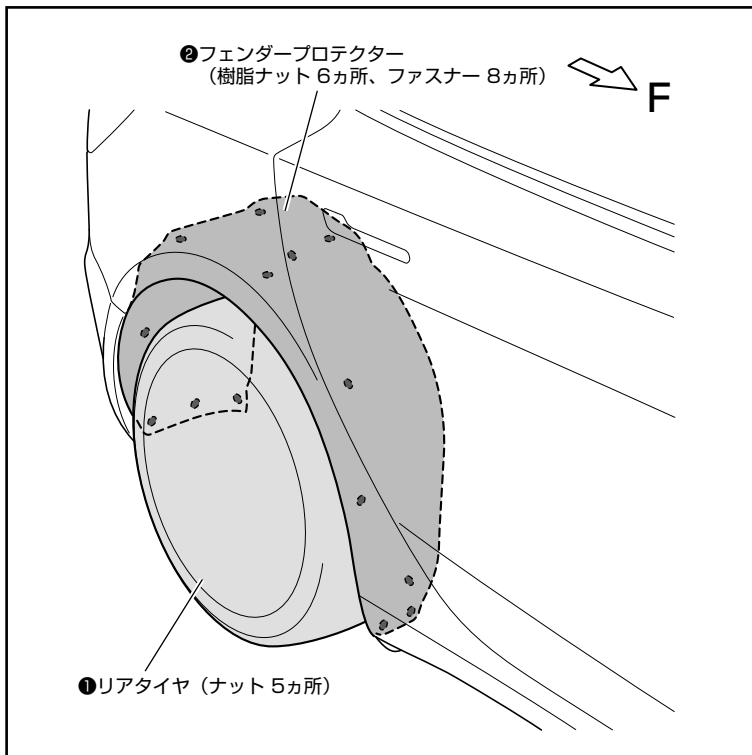
⚠ 注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじなどの紛失にご注意ください。
- ジャッキアップする際は、使用するジャッキに付属の取扱説明書をよく読み理解してから使用してください。車両に付属の取扱説明書（オーナーズマニュアル）に従ってジャッキアップすることを推奨します。



Memo

各クリップ取り外しには、クリップはすしを使用します。



■リアフェンダー周り

1. 左図を参照して車両部品を外します。反対側も同様に取り外してください。

⚠ 注意

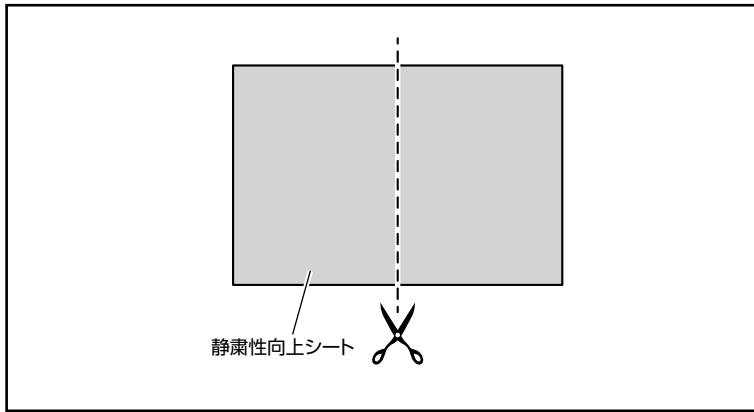
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。
- ジャッキアップする際は、使用するジャッキに付属の取扱説明書をよく読み理解してから使用してください。車両に付属の取扱説明書（オーナーズマニュアル）に従ってジャッキアップすることを推奨します。



Memo

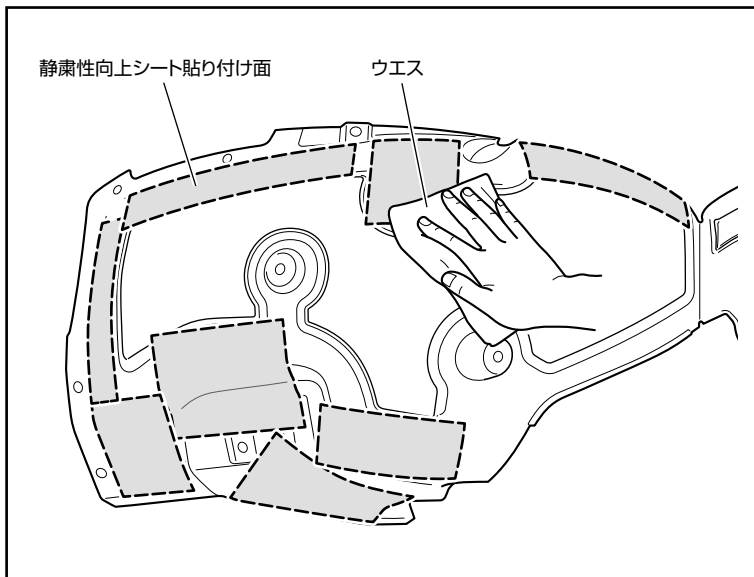
各クリップ取り外しには、クリップはすしを使用します。

2. 貼り付け手順



■シートのカット

1. 静粛性向上シートを貼り付け位置に記載の寸法にはさみでカットします。

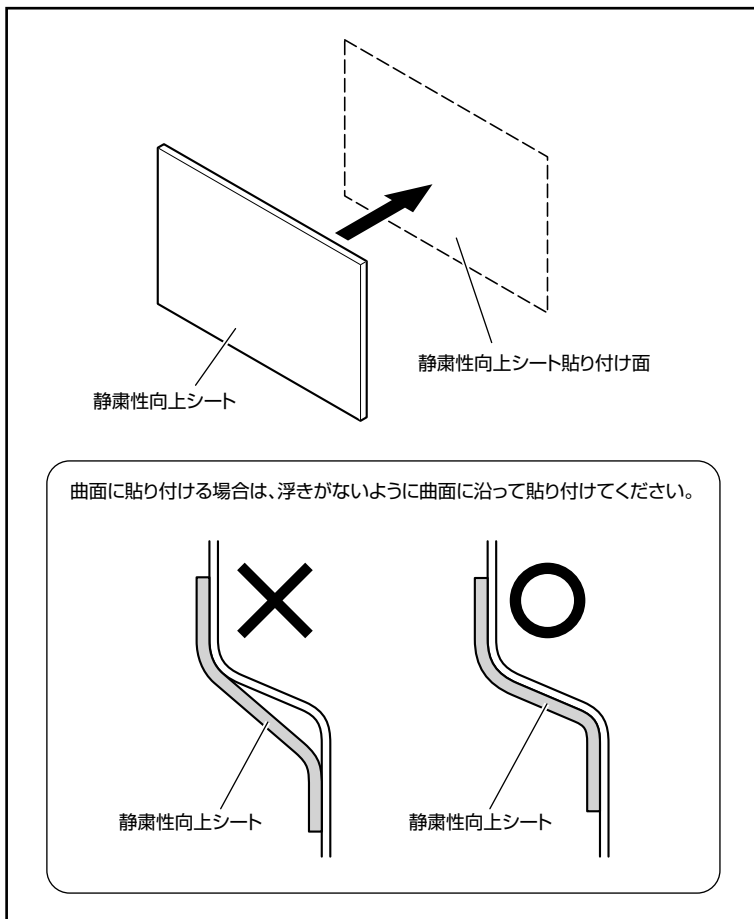


■貼り付け面のふき取り

1. 静粛性向上シート貼り付け面の油分や汚れをウエス等で拭いてしっかりと落とします。

⚠ 注意

貼り付け面の油分や汚れ等を中性洗剤等で完全に除去し、除去後は水分をよく拭き取ってください。油分や汚れ等が残っていると、貼り付け後にはがれるおそれがあります。



■シートの貼り付け

1. 静粛性向上シートを貼り付け位置に貼り付けます。

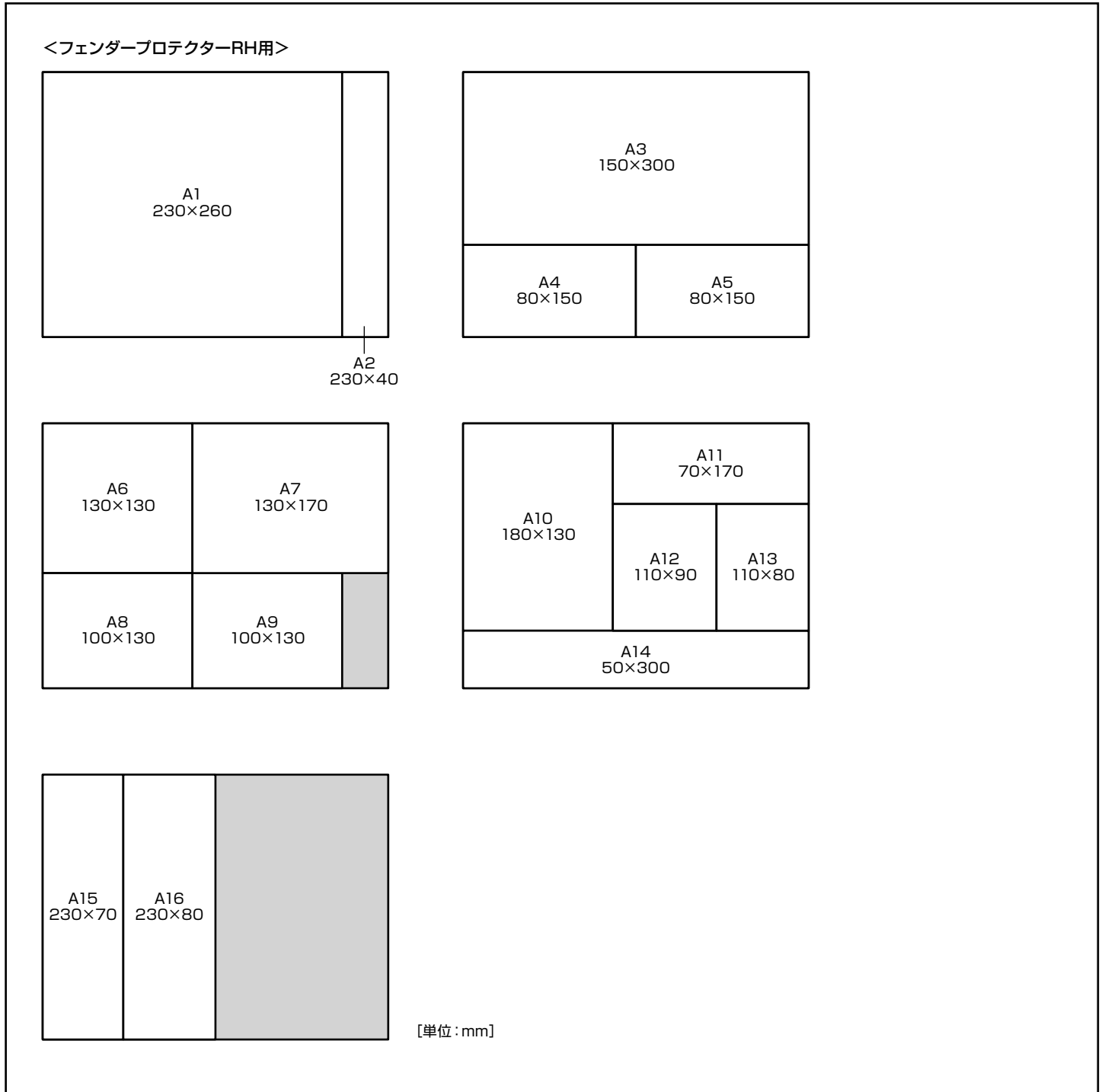
⚠ 注意

静粛性向上シートは貼り付け面にしっかり密着させてください。軽く貼り付けるとはがれ落ちるおそれがあります。


3. 貼り付け位置


■フェンダープロテクターRHへの貼り付け

1. 静粛性向上シートを下図に従ってカットして、フェンダープロテクターRH用の静粛性向上シートを準備します。

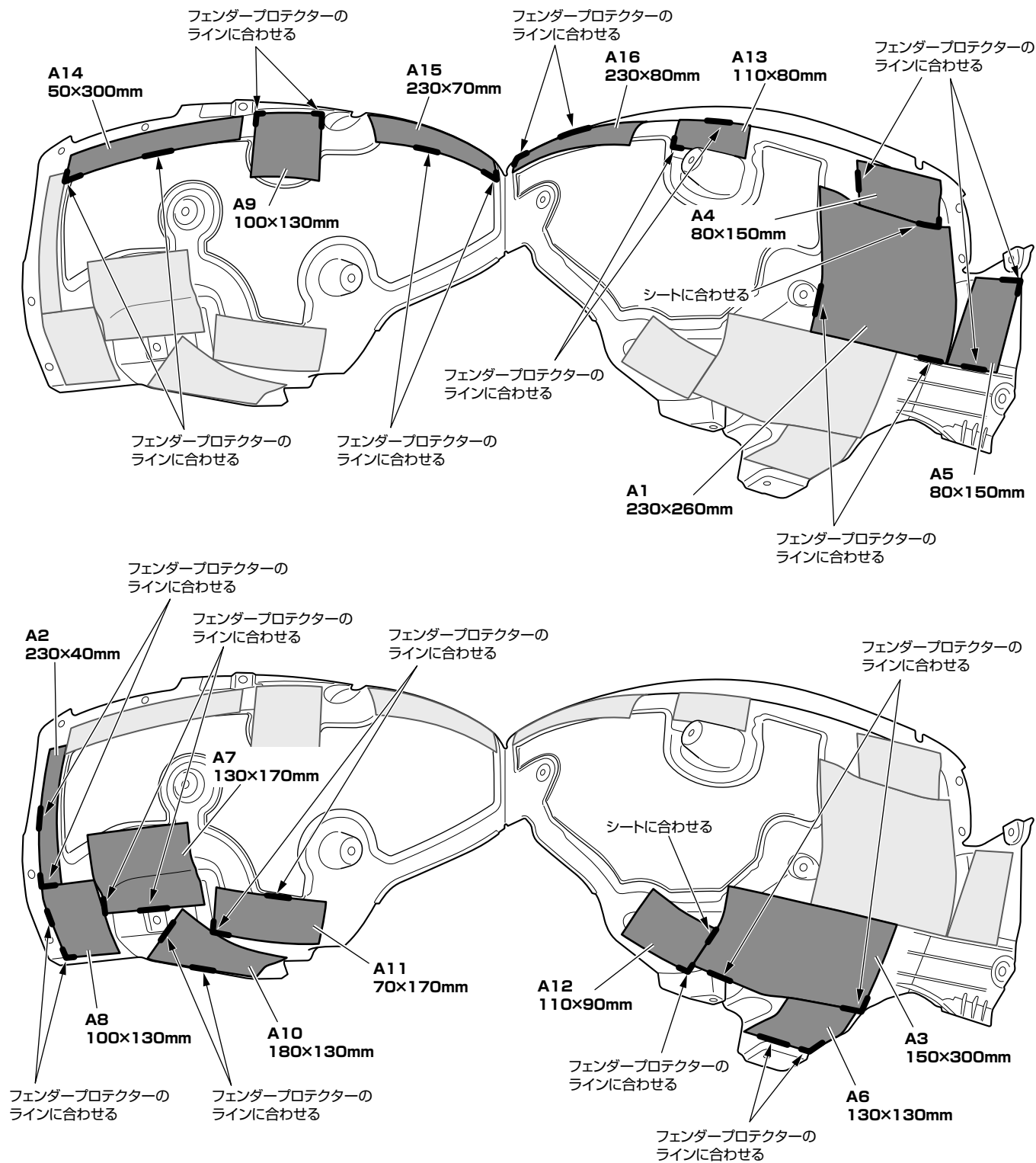


2. 下図を参照してフェンダープロテクターRHに静粛性向上シートを貼り付けます。

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 貼り付け面の油分や汚れ等を中性洗剤等で完全に除去し、除去後は水分をよく拭き取ってください。油分や汚れ等が残っていると、貼り付け後にはがれるおそれがあります。 ● 静粛性向上シートは貼り付け面にしっかり密着させて、浮きがないようにしてください。軽く貼り付けるとはがれ落ちるおそれがあります。 ● クリップ穴やワイヤー部、吸音材には貼り付けしないでください。
---	---

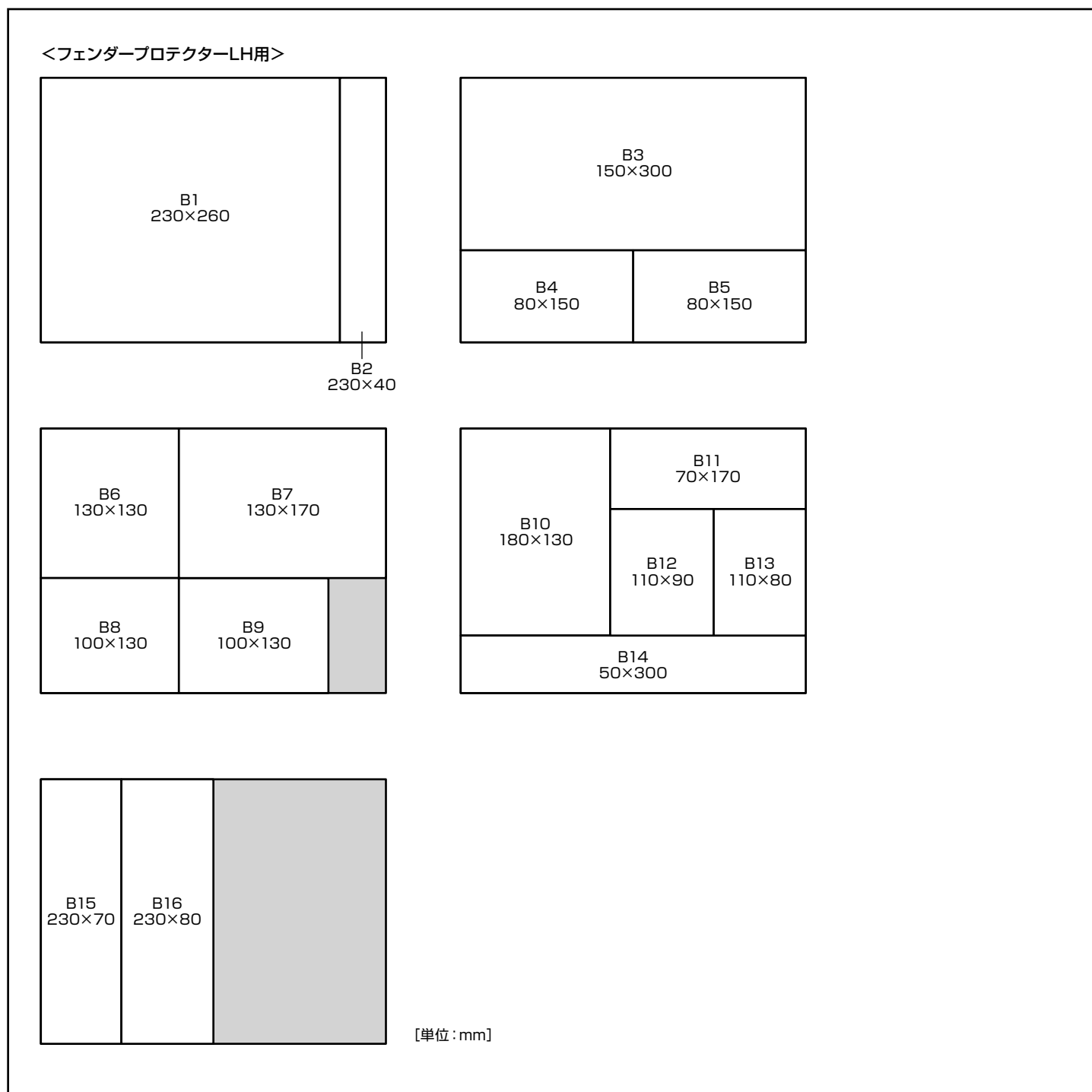
 Memo	<ul style="list-style-type: none"> ● 下図の貼り付け位置は概ねの位置として貼り付けてください。 ● 静粛性向上シートは重なっても問題ありません。
---	--

<フェンダープロテクターRH>





■フェンダープロテクターLHへの貼り付け

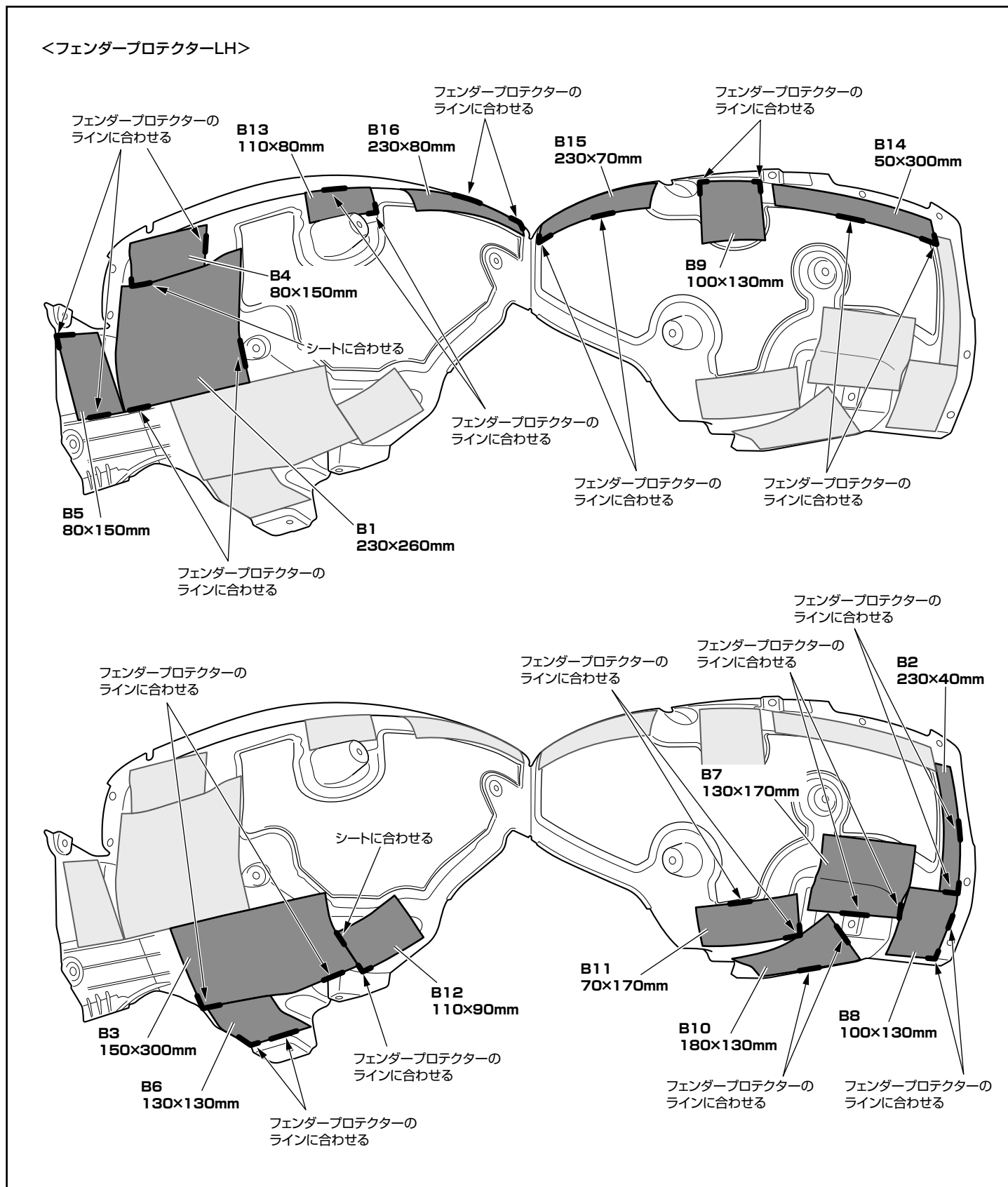
1. 静粛性向上シートを下図に従ってカットして、フェンダープロテクターLH用の静粛性向上シートを準備します。



2. 下図を参照してフェンダープロテクターLHに静粛性向上シートを貼り付けます。

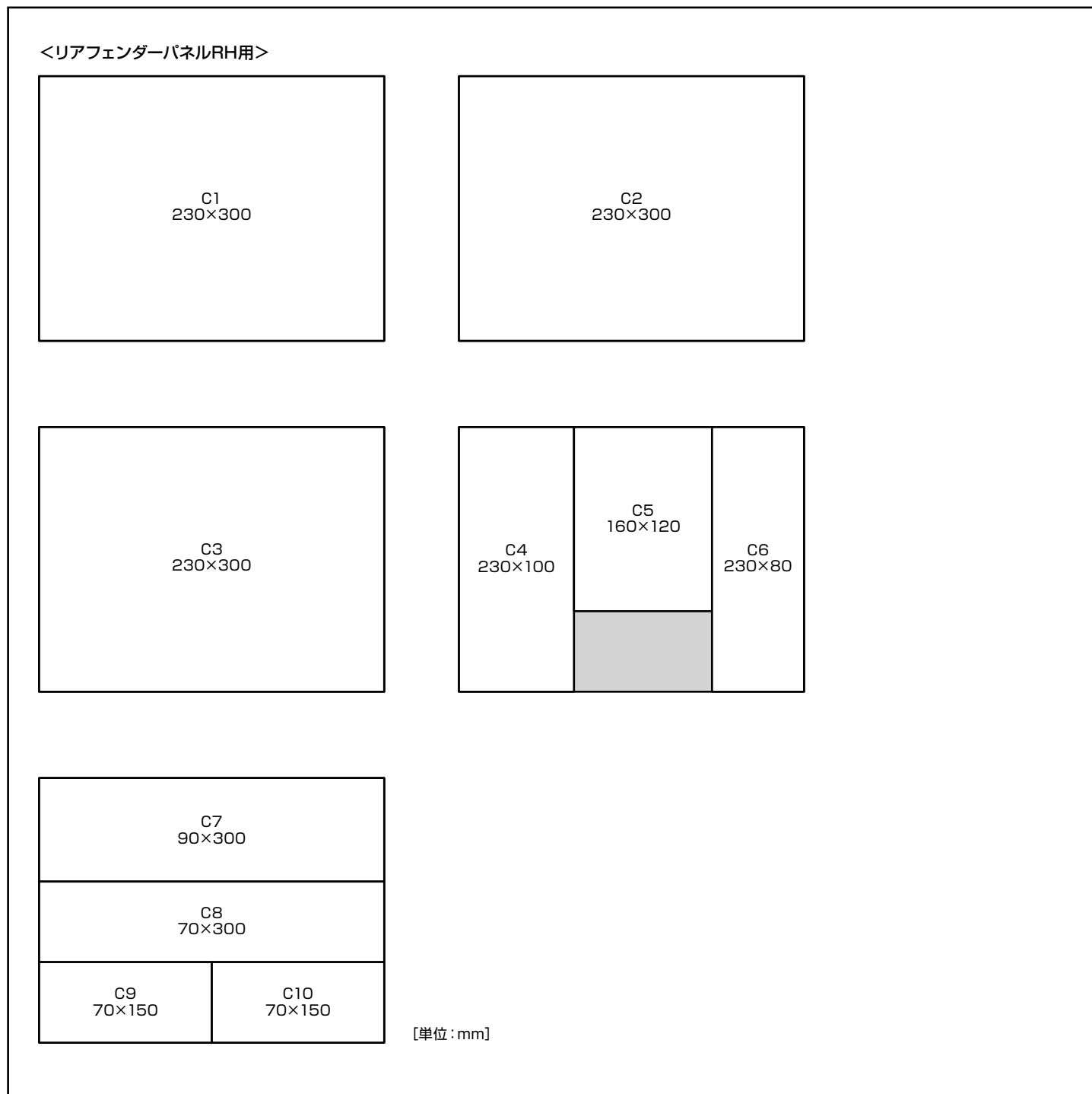
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 貼り付け面の油分や汚れ等を中性洗剤等で完全に除去し、除去後は水分をよく拭き取ってください。油分や汚れ等が残っていると、貼り付け後にはがれるおそれがあります。 ● 静粛性向上シートは貼り付け面にしっかり密着させて、浮きがないようにしてください。軽く貼り付けるとはがれ落ちるおそれがあります。 ● クリップ穴やワイヤー部、吸音材には貼り付けないでください。
---	--

 Memo	<ul style="list-style-type: none"> ● 下図の貼り付け位置は概ねの位置として貼り付けてください。 ● 静粛性向上シートは重なっても問題ありません。
---	--



■リアフェンダーパネルRHへの貼り付け

1. 静粛性向上シートを下図に従ってカットして、リアフェンダーパネルRH用の静粛性向上シートを準備します。



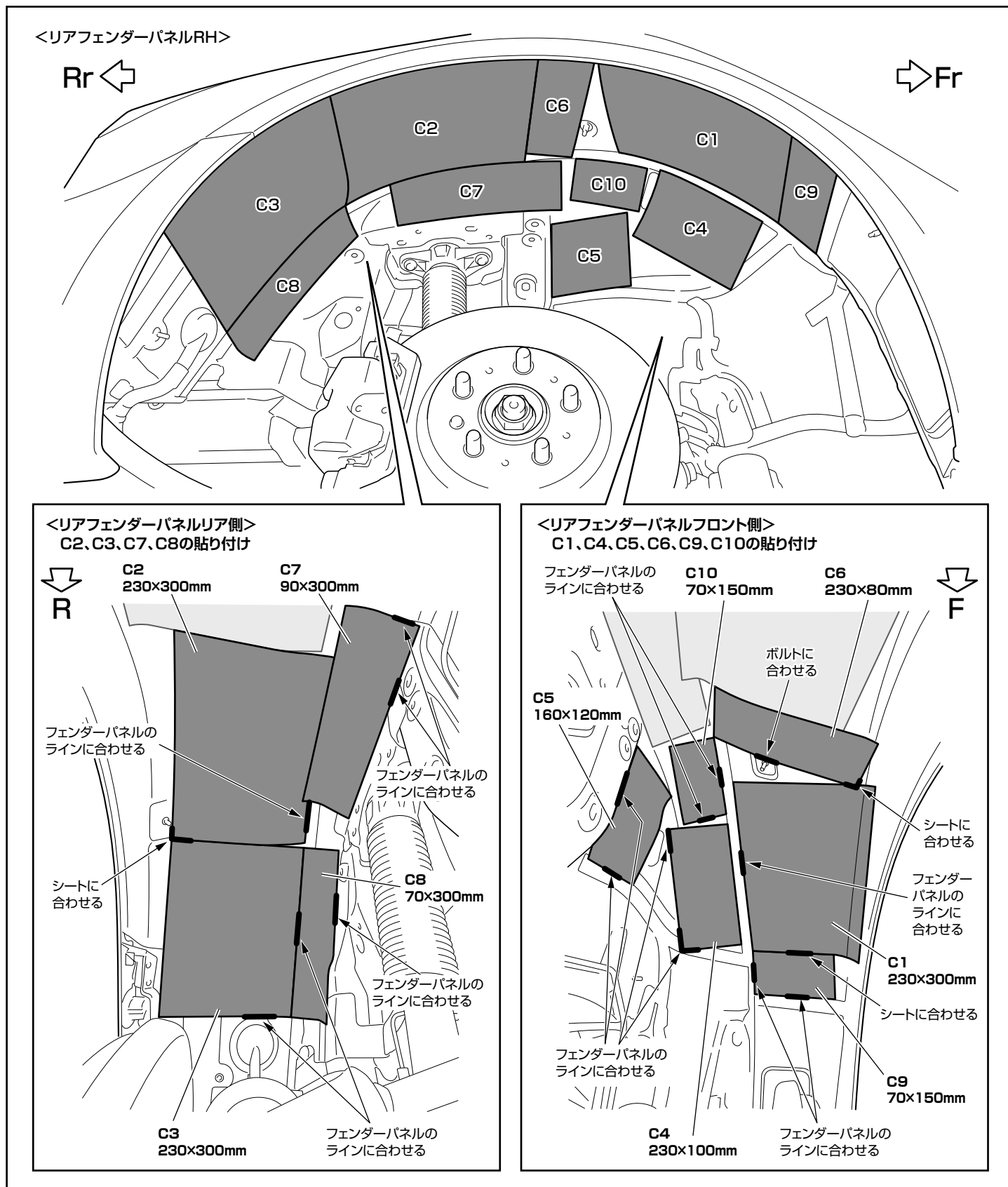
2. 下図を参照してリアフェンダーパネルRHに静粛性向上シートを貼り付けます。

注意

- 貼り付け面の油分や汚れ等を中性洗剤等で完全に除去し、除去後は水分をよく拭き取ってください。油分や汚れ等が残っていると、貼り付け後にはがれるおそれがあります。
- 静粛性向上シートは貼り付け面にしっかり密着させて、浮きがないようにしてください。軽く貼り付けるとはがれ落ちるおそれがあります。
- クリップ穴やワイヤー部、吸音材には貼り付けないでください。

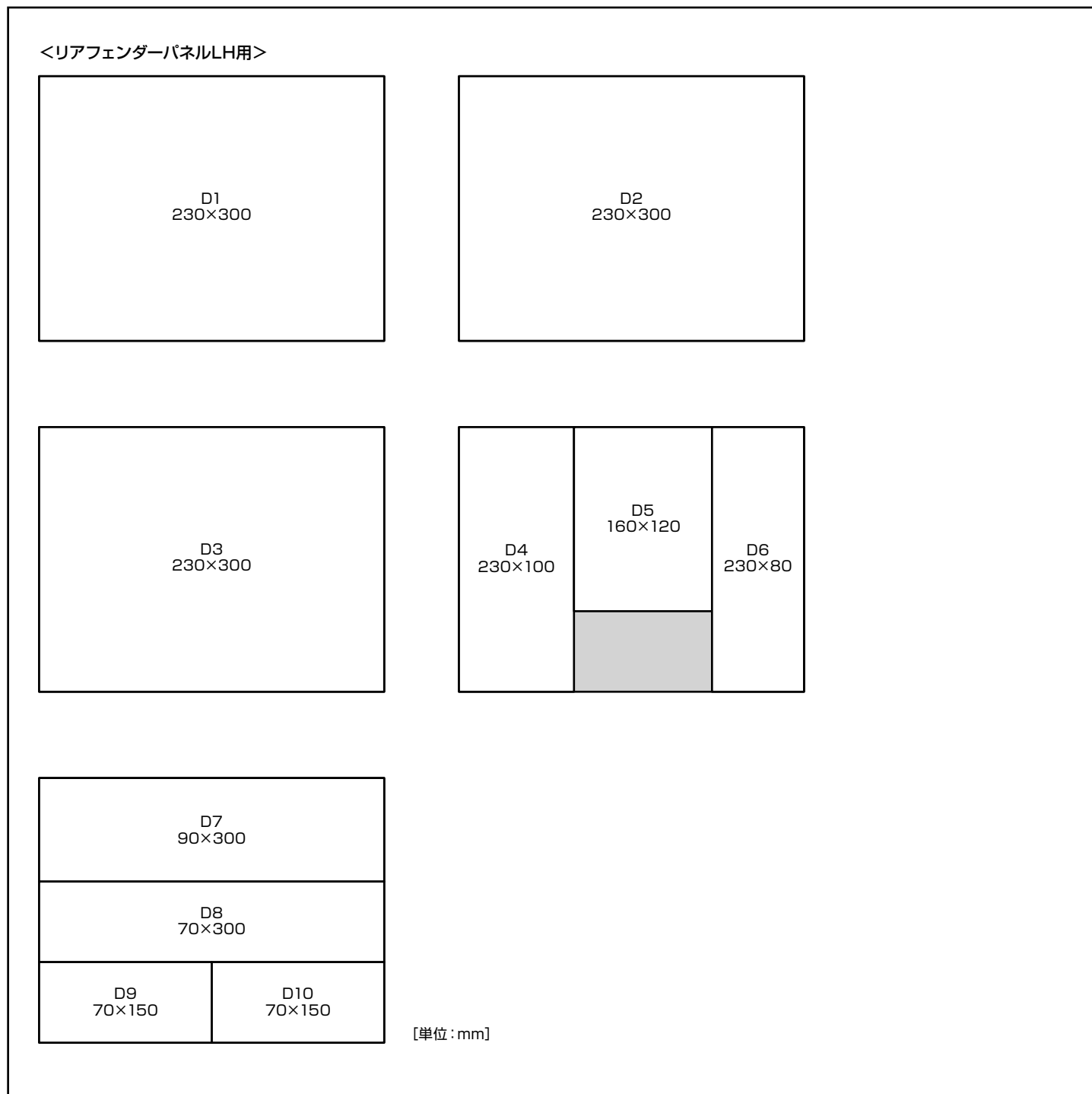
Memo

- 下図の貼り付け位置は概ねの位置として貼り付けてください。
- 静粛性向上シートは重なっても問題ありません。



■リアフェンダーパネルLHへの貼り付け

1. 静粛性向上シートを下図に従ってカットして、リアフェンダーパネルLH用の静粛性向上シートを準備します。



2. 下図を参照してリアフェンダーパネルLHに静粛性向上シートを貼り付けます。



- 貼り付け面の油分や汚れ等を中性洗剤等で完全に除去し、除去後は水分をよく拭き取ってください。油分や汚れ等が残っていると、貼り付け後にはがれるおそれがあります。
- 静粛性向上シートは貼り付け面にしっかり密着させて、浮きがないようにしてください。軽く貼り付けるとはがれ落ちるおそれがあります。
- クリップ穴やワイヤー部、吸音材には貼り付けないでください。

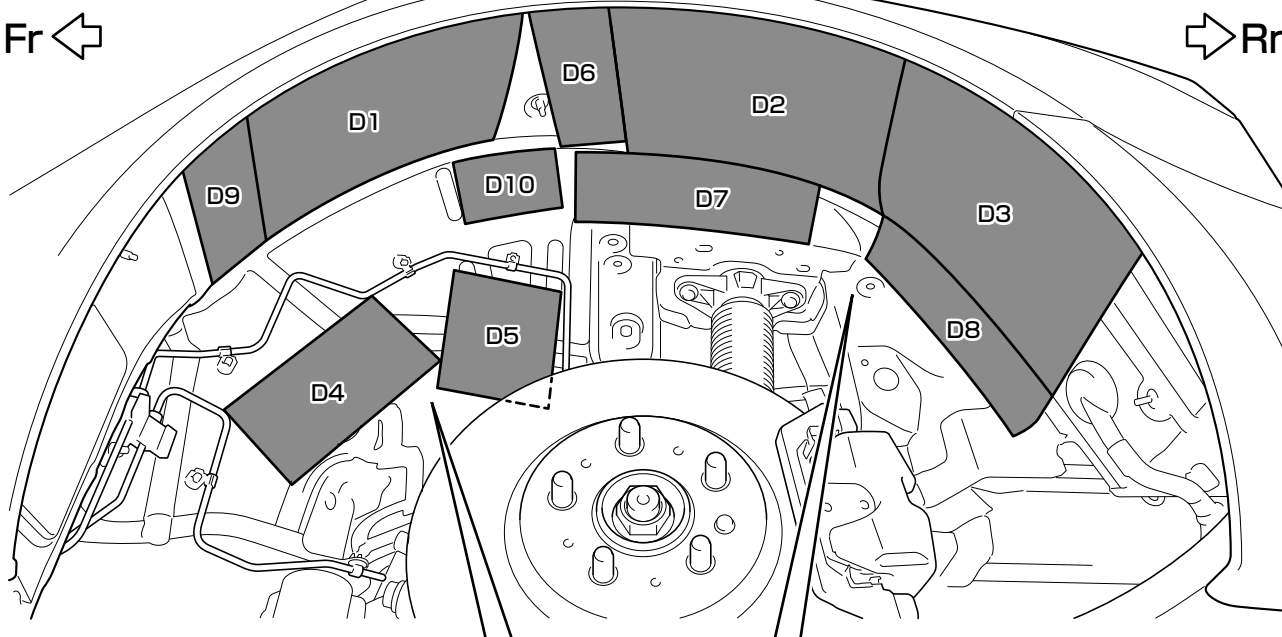


- 下図の貼り付け位置は概ねの位置として貼り付けてください。
- 静粛性向上シートは重なっても問題ありません。

<リアフェンダーパネルLH>

Fr ←

→ Rr



<リアフェンダーパネルフロント側>

D1、D4、D5、D6、D9、D10の貼り付け

↓
F

D6
230x80mm

D10
70x150mm

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

ボルトに
合わせる

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

シートに
合わせる

フェンダー
パネルの
ラインに
合わせる

D1
230x300mm

シートに
合わせる

D9
70x150mm

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

パイプに
合わせる

D4
230x100mm

D5
160x120mm

シートに
合わせる

<リアフェンダーパネルリア側>

D2、D3、D7、D8の貼り付け

↓
R

D7
90x300mm

D2
230x300mm

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

D8
70x300mm

シートに
合わせる

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

フェンダーパネルの
ラインに合わせる

D3
230x300mm

4. 車両部品の復元/動作確認

■車両部品の復元

1. 車両部品の取り外し手順を参考にして、取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

(令和4年11月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL：0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS：20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。

TEL：03-6704-4926、または03-6747-4221

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



<FAXでのお問い合わせ>
FAX：045-522-8700

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。
※LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間（土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く）
月曜～金曜日 9：30～17：30

- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

●アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター

担当エリア	北海道/青森/岩手/秋田/山形/宮城/福島/栃木/茨城/群馬/東京/神奈川/埼玉/千葉/新潟/長野/山梨
営業時間	048-664-9711 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)
所在地	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2

●アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター

担当エリア	静岡/愛知/岐阜/三重/福井/富山/石川/滋賀/京都/大阪/和歌山/奈良/兵庫/岡山/島根/鳥取/広島/山口/香川/愛媛/徳島/高知/福岡/佐賀/大分/熊本/長崎/宮崎/鹿児島/沖縄
営業時間	06-6386-4130 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30 (日曜・祝日・弊社休業日を除く)
所在地	〒564-0044 大阪府吹田市南金田1-5-7